

仙台短篇映画祭映画制作ワークショップ

オリジナルキャラクターを

コマ撮りで動かしてみよう!

開催日: **2026年9月19日(土)** 15:00-17:00

会場: せんだいメディアテーク7階スタジオa

STEP 01

動かしたい
キャラクター
を考える

STEP 02

動かすための
素材をつくらう

STEP 03

動かそう

STEP 04

完成!

■スケジュール/対象(開始までに受付をおすすめください)

15:00-17:00(小学生以上から大人の方までどなたでも(ビギナー・飛び込み参加の方もあり))

■定員:10組(お一人での参加~グループでの参加の場合1組最大2名まで)

■参加費:1グループ500円(高校生以下は無料)

■申込期間:2026年9月18日(金)まで(定員になり次第締め切り)

■当日持ち物・服装:スマートフォン・汚れても良い、動きやすい格好

■19日に制作されたアニメーションは仙台短篇映画祭2026の20日(日)のDプログラムで上映します。

主催: 仙台短篇映画祭実行委員会

協力: ワケあり雑がみ部、株式会社 KUNK、仙台デザイン & テクノロジー専門学校

みなさまの参加をお持ちしています!

コマドリアニメとは？

普段動かないモノ、紙や人形、粘土などの実物を1コマずつ少しずつ動かして写真撮影し、それらを連続して繋げて再生することで、まるでそのモノに生命が宿って、魔法のように動き出す映像の技法です。

今回のワークショップでは、個性豊かなアニメーションを作ってご活躍されているお二人の案内人と共に、仙台市のごみ分別「雑がみ」をテーマにした市民参加型の無料の部活動「ワケあり雑がみ部」さんの材料を使用して、オリジナルのコマドリアニメを作り、豊かに動く楽しさをみんなで存分に探究してみましょう！

ワケあり雑がみ部さんの活動や、案内人のInstagramもぜひチェックしてみてください！

動物、モノ、人間
なんでもあり！！

01 動かしたいキャラクターを考える

02 動かすための素材をつくろう

03 動かそう

04 完成！

申込方法

QRコードを読み取り、エントリーシートに内容を記載してお送りください。



<https://forms.gle/JiN5yCJHKLvC7rFN8>

●お申し込みいただいた方には5日以内にメールで受け付けた旨のご連絡を差し上げますので、必ず受付完了のメールをご確認ください。

1週間以上経っても完了メールが届かない場合は必ず事務局にお問い合わせください。

！ 注意事項

※高校生以下は、必ず保護者の方に同意を得て申し込みをしてください。

※参加対象はワークショップに最初から最後まで(約120分になります)参加可能な方になります。

※小学生の方の参加の場合は個人でもグループでも最低1名保護者同伴をお願いします。

※ワークショップのカリキュラム上、遅刻者をお待ちいたしません。キャンセルや遅刻となる場合事前に事務局までご連絡をお願いします。

※先着順での受付となります。定員になり次第受付を締め切らせていただく場合がございます。

※当日は動きやすい服装でお越しください。

案内人の紹介

ひらのりょう

アニメーション作家・漫画家。

1988年埼玉県春日部市生まれ、長野県富士見町を拠点に活動。

人間と人間以外のあわいをテーマに、SFやホラー・ファンタジーといったジャンル映画的な要素を取り入れ、ポップ、ディープ、そしてビザールな作品を産み出しつづける。

(Instagram:@hira_ryo)



Photo by Keiko Mizukai

渡辺佐吉

アニメーション作家。

2001年生まれ、宮城県仙台市出身。東北芸術工科大学映像学科卒。

水野健一郎氏による「マイファイ 絵画実験室」にて絵を学び、展示に参加。

大学の卒業制作として取り組んだ短編アニメーション「チューリップちゃん」(※渡辺咲樹名義で制作)がびあフィルムフェスティバル等複数の映画祭に入選。同作品が2025年2月、オランダで開催された第54回ロッテルダム国際映画Short&Mid-length部門に正式招待・上映された。

(Instagram:@sakione0075)



ワークショップの問い合わせ先

ワークショップの問い合わせ先
仙台短篇映画祭実行委員会事務局
sendaishortfilmfestival@gmail.com

ショートピース! 仙台短篇映画祭2026

2026年9月19日-21日開催

Instagram開設しました

